

プッセル 良風 (ぷっせる りょうふう : PUSSEL Ryofu)

ライフデザイン総合学科

【職 名】 教授

【最終学歴】 英国王立サンダーランド大学 Ph.D. 博士課程修了

【学 位】 Ph.D. (哲学博士, Sunderland、英国)、M.T.S. (神学修士、Newman、米国)、
M.A. (仏教学修士, Sunderland、英国)、M.A. (日本学修士, Sheffield、英国)、
M.Ed. TESOL (英語教育学修士, Wollongong、豪州)

【専門分野】 英語教育学、文化人類学、現代日本仏教学、神学、比較宗教学

【担当科目】 英語コミュニケーション I・II、ツーリズム・イングリッシュ 海外・日本、異文化理解、
研究ゼミナール I・II、ライフデザイン総合論、ライフデザイン総合演習

【所属学会】 JSPS Club (ドイツ語圏日本学術振興会研究者同窓会)、高野山大学巡礼遍路研究会、
OAG (ドイツ東洋文化研究協会)、SPoT (時間の哲学学会)

【研究課題】 ・英語教育・現代四国遍路の文化人類・比較宗教

【主な教育研究及び社会的活動】

(1) 著書:

- ・Ritual and well-being in the contemporary Shikoku-pilgrimage (英語) 、単著、in : Klien, S. Hrsg.,
Paragrana Vol. 22 (ベルリン大学)、pp. 89-104 (2013.6)
- ・Erlebnisbericht (ドイツ語)、単著、in: Rothacher, A, Japan an jenem Tag
(ドイツ語)、ドイツ東洋文化研究協会・駐日欧州連合代表部、pp. 203-208 (2014. 1)

(2) 論文:

- ・A comparative and exegetical analysis of the cleansing of the Temple across the
three synoptic Gospels and the Gospel of John、単著、京都文教短期大学研究紀要第
60 集、pp. 1-11 (2022. 3)
- ・A comparison of the Shikoku 88-temple-pilgrimage with other pilgrimage sites and
routes in Japan and around the world、単著、京都文教短期大学研究紀要第 61 集、pp.
1-12 (2023. 3)

(3) 学会発表:

- ・Ritual and well-being: the spectrum of ‘sacred’ in the contemporary Shikoku-88-temple
pilgrimage (英語) 、単独、ストックホルム大学、スウェーデン (2016.8)
- ・Holy spaces and hidden deities、単独、東京都、JSPS 日本学術振興会研究者同窓会 (2016.10)
- ・Religiöse Aspekte der Shikoku 88-Tempel Pilgerreise、ソフィア大学、東京 (2017. 7)
- ・Dogen Zenji’ s Being Time (英語) (道元禅師の有時)、時の哲学学会・ドイツ (2021. 7)
- ・Mystische Monolithe und gruftige Grabanlagen: auf Spurensuche in Asuka und
Umgebung (ドイツ語) 、ドイツ東洋文化研究協会、東京 (2023. 3)

(4) 展覧会: 日本文化写真展61作品 永久展示、単独、キングウッド カレッジ、米国 (2013~)

(5) 社会的活動: 国際ロータリー (1996.11~)、日本国際連合協会 (2005.4~)、茶道裏千家教授

【その他特記事項】

- (1) 学内活動: 海外研修引率 (2013.8、2017.3、2018.3)、公開講座 (2013~)、坐禅体験 (2015~)、
坊さんと喋る会 (2017~)、国際交流委員長 (2017.4~2019.3)、国際交流委員、宗教委員